

「春日部市教育センター再整備基本計画（案）」に対するご意見ありがとうございました。

お寄せいただいた意見の概要と意見に対する市の機関の考え方について、公表いたします。

## 1 意見提出者数及び意見提出件数

意見提出者数	直接	24人
	郵送	1人
	ファックス	9人
	メール	1人
	意見提出フォーム	9人
	計	44人
意見提出件数	直接	31件
	郵送	2件
	ファックス	19件
	メール	1件
	意見提出フォーム	20件
	計	73件
意見反映件数	73件中	7件

※意見提出件数73件のうち既に素案に示されている件数4件

## 2 お寄せいただいた意見の概要とそれに対する市の機関の考え方

### (1) 「3-1再整備の考え方」について（24ページ～）

意見の概要	市の機関の考え方
安心でき、ホッと、また行きたくなる場としてほしい。	本施設は、こどもから大人まで多世代の方々が気軽に立ち寄り、相互交流や市民活動、情報発信の場として機能充実を図ります。そのため、誰もが自由に使える場を整備するとともに、市民ニーズを踏まえた講習会やサークル活動が行える諸室を整備するなど、多くの方にとって、より利用しや

	すい施設としてまいります。
現在の外観の雰囲気を残してほしいが、新施設はどうなるのか知りたい。	現在の外観に大きな変更を加える予定はございません。
ガラス張りは、断熱性能の面でふさわしくなく、「オープンスペースが苦手な子」もいるため十分検証すべき。	<p>オープンサッシを設置する「まちのラウンジ」は、すべての世代を対象としたオープンスペースとしており、市民に開かれた明るい印象の場として整備します。</p> <p>なお、この「まちのラウンジ」は北側に面しているために日射が少なく、サッシにLow-Eガラスを採用することで断熱性能を高めています。</p> <p>また、3階には「学習室」を設けており、こども達が勉強や休憩などでくつろげる場所としてまいります。</p>
視聴覚センターを廃止しないでほしい。	<p>視聴覚センターは設置後35年が経過し、保有する視聴覚機器が老朽化していること、インターネット環境、通信機器の飛躍的発展と機器のパーソナル化など、社会情勢の変化による市民ニーズの変化などにより、視聴覚機器を使用した各種講座や視聴覚ライブラリーの利用は少なく、アンケート調査やワークショップにおいても、視聴覚センターに対する要望は少ない状況でした。</p> <p>また、研修室などの施設の貸出しについても、教育委員会事務局が移転したことで、50%前後で推移していた利用率は、令和6年度は30%を下回るなど大きく減少しており、今後は施設の利用率を上昇させ、施設が利用されていない時間を少なくする</p>
<p>本計画案は、施設稼働率のみの記載で視聴覚センターの廃止可否を論じているが施設利用者数や部屋別利用数を把握し、職員利用数と市民利用数を分離して廃止可否を議論すべきである。</p> <p>公共施設調整課は公共施設の見直し廃止基準を①施設利用者数②施設利用一人当たりのコスト③施設稼働率としているが、本計画案はこのうち2項目が欠落しており、この項目を追加した上で、有識者、行政、市</p>	

民、議会が一緒になって可否の議論をするべき。	ことが重要と考えております。 このようなことから、視聴覚センターについて廃止させていただくものです。
16mm 映写機などの古い機器や視聴覚ライブラリーは、保存や展示などで残すべき。	機器の歴史的価値や映像資料の地域性を考慮しながら、保存の可否について検討してまいります。

(2) 「3-2 各機能の概要と整備の内容」について ①交流機能 (27ページ~)

意見の概要	市の機関の考え方
多目的室エリアにピアノを設置し、楽器演奏も許可してほしい。	多目的室エリアでのピアノ設置や、楽器演奏につきましては、他の利用者への影響等を鑑みながら、今後検討してまいります。
多目的室エリアでの楽器演奏も許可してほしい。	
ホールでの合唱、合奏をさせてほしい。ピアノも設置してほしい。	ホールでの合唱、合奏およびピアノの設置につきましては、今後検討してまいります。
公民館のように1時間単位の貸出しにしてほしい。	貸出時間や料金などについては、公民館や周辺の公共施設を参考にしながら、今後検討してまいります。
利用料は粕壁南公民館と同程度なのか。	
和室の一面に鏡を設置してほしい。	今後検討してまいります。
現在のミニギャラリーを継続してほしい。	2階「展示スペース」の活用を含めて検討してまいります。

(3) 「3-2 各機能の概要と整備の内容」について ②歴史文化機能 (30ページ~)

意見の概要	市の機関の考え方
郷土資料館は狭いので、貴重な文化遺産として充実させ、また、保管庫の整備や、事務室は市民と対話しやすい配置と外観を検討すべき。	貴重な文化遺産を保存することは大切なことだと考えており、郷土資料館内の配置見直しの中で、収蔵スペースを増加するなど充実を図ってまいります。 また、事務室の変更は難しいところですが、展示室の受付と連絡を密にし、来館者

	とのコミュニケーションの向上に今後も努めてまいります。
ガラスパーティションの効果について知りたい。	郷土資料館の入口をガラスパーティションとするのは、「まちのラウンジ」や「みんなの居場所」といった人が集まる場所からの視認性を高め、中に入りやすくする効果を期待しています。
市の歴史がよくわかり、特集も開催され、これからも大事にしていきたい。	春日部の歴史や文化は市にとっても大切なものと考えており、今後も機能の充実に努めてまいります。

(4) 「3-2 各機能の概要と整備の内容」について ③教育相談機能 (32ページ~)

意見の概要	市の機関の考え方
教育相談センターの人員を厚くし、設計にあたっては専門家の意見を聴取し、安心感を与える空間とすること。	設計にあたっては、教育相談センター職員の意見を反映しており、専用の相談室を増やし、内装材を木目調にするなど柔らかい雰囲気を作ります。 また、プライバシーに配慮した空間や、職員、心理士、スクールソーシャルワーカーの業務に必要な広さの執務スペースを確保します。

(5) 「3-2 各機能の概要と整備の内容」について ④観光交流拠点 (33ページ)

意見の概要	市の機関の考え方
しんちゃんのステージショーの開催や、カスカベ防衛隊をエンターティナーとして作れたら、盛り上がるのではないかと感じています。クレヨンしんちゃんを活用してもっと楽しいことができるのではないかと感じており、力になれることがあればお手伝いしたい。	観光機能における「クレヨンしんちゃん」の活用方法など詳細については、著作権元である双葉社と協議をしながら、今後検討してまいります。

<p>キャラクターライセンスについて市が支出する際は効果の検証が必要であり、観光機能は「市民の学習活動及び本市の教育の充実と振興」に結びつかないため、施設の営繕費と混同した会計にすべきではない。</p>	
---	--

(6) 「3-3フロア構成とレイアウト」について (34ページ～)

意見の概要	市の機関の考え方
<p>8～10人で活動しているので、計画案より部屋を小さくし、多く設置してほしい。</p>	<p>10人程度の利用を想定した約20㎡の部屋を3部屋設置する計画です。</p>
<p>「まちのラウンジ」を希望する意見が多いため、スペース的に「まちのラウンジ」と「観光機能」の位置を逆にし、また、「観光機能」と「郷土資料館」を近くした方が良いと思う。</p>	<p>「まちのラウンジ」は多世代が気軽に立ち寄れる空間としていることから、施設入口に近く、オープンサッシにより内部の様子を伺えるようにすることで、より施設内に入りやすいよう計画していることから、計画案の配置としたものです。</p> <p>また、「観光機能」は多くの方が訪れやすい1階において、機能導入に必要と想定される一定の面積を確保できる場所であることから、計画案の配置としています。</p>
<p>観光機能は、正面入り口からは遠く、脇の出入口は狭いため、駐車場からの出入りも含めて、出入口の工夫をおこなってほしい。</p>	<p>観光機能を目的に来館された方にも正面入口から入場いただき、「まちのラウンジ」や「みんなの居場所」、「郷土資料館」を知っていただく動線を考えています。</p> <p>なお、観光機能の入口が分かりやすいものとなるよう、今後サイン計画において検討してまいります。</p>
<p>市内の芸術を集めたミニ美術館を設置してほしい。</p>	<p>アンケート調査やワークショップでの意見を踏まえつつ、再整備後の施設は「複合交流施設」として整備するものです。そのため、ミニ美術館等を設置する計画はごさい</p>

	ません。
--	------

(7) 「3-4 春日部市公共施設マネジメント基本計画に基づく施設の統合や複合化、共用化」  
について (41 ページ～)

意見の概要	市の機関の考え方
<p>粕壁南公民館を廃止しないでほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化工事や改修をしてほしい</li> <li>・建替えてほしい</li> <li>・公民館機能を拡充して多様なニーズに応えられるようにしてほしい</li> <li>・市民のサークル活動がさかんに利用されている</li> <li>・近くて便利である</li> <li>・ゆとりがあり、使いやすい</li> <li>・皆が集まる場所は新設してほしい</li> <li>・近隣の方々が利用しており、無くすと遠くまで行くことになる</li> <li>・西口、東口で人の流れは二極されており、両施設の距離が近いのは理由にならない</li> <li>・線路や陸橋を越えるのは遠い</li> <li>・利用が多く抽選も倍率が高いため、両施設が統廃合する場合、施設が2倍にならないと不便さが増す</li> <li>・各地区に2つの公民館を整備されており、住民が教育・文化・健康増進などについて自主的活動を進める拠点である</li> <li>・教育センター再整備と粕壁南公民館は役割が違うので一緒に検討すること自体が問題である</li> <li>・公民館は社会教育活動の拠点であり、職</li> </ul>	<p>粕壁南公民館は、建築から43年が経過した、旧耐震基準の施設です。</p> <p>また、経年により雨漏りやエアコンなどの設備面も含めて老朽化が進行している、空調設備がない諸室がある、など運営管理上で支障が生じている状況であり、公共施設マネジメントの観点からは、集約化等の対象となるものです。</p> <p>教育センター再整備のアンケート調査では、施設利用者の約7割の方から、「公共施設は機能・役割の移転や集約・複合化をしていくべき」との市民のご意見もいただいております。</p> <p>これらのことを踏まえ、教育センターの再整備に伴い、施設の状況、利便性など総合的に検討した結果、機能移転することとしたものです。</p> <p>移転先である教育センター再整備後の施設は、これまでの公民館機能を維持・継続して利用できる多目的室、和室、調理室、音楽室、ホールなどの機能を整備し、多目的室や音楽室は部屋数も増やす予定です。</p> <p>また、現在、粕壁南公民館では、「幼児家庭教育学級」、「ジュニア囲碁スクール」、「かすかべ茶屋」など、幼児から高齢者までを対象とした事業を実施していま</p>

<p>員も社会教育主事を配置して地域を豊かにすることが主な役割である</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 32億円も余剰金がある</li> </ul> <p>など、計32件</p>	<p>すが、これら事業についても、継続して実施できるよう調整してまいります。</p> <p>このように、再整備後の施設においては、これまでの公民館の機能を確保した上で、さらに機能の充実を図り、利用される皆様の利便性の向上と交流が一層図れるよう計画していますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>十分に市民ニーズを把握したと考えているのか、もっと意見聴取の機会を設けてほしかった。</p> <p>また、粕壁南公民館廃止の結論に至った経過を知りたい。</p>	<p>市民ニーズにつきましては、アンケート調査やワークショップによりご意見を伺ってまいりました。（参照：計画案17ページ「2-1 教育センター再整備に関するアンケート調査」、19ページ「2-施設再整備に関するワークショップ」および、56ページからの「資料編」）</p> <p>これらの市民ニーズを把握しつつ、本計画（案）の作成にあたりましては、公共施設マネジメントの観点から周辺公共施設との集約などを踏まえた検討を行ってまいりました。</p> <p>その検討の中で、粕壁南公民館は、建築後43年が経過した、旧耐震基準の施設で老朽化が進行していること、教育センターとの距離が近く、教育センター再整備後には会議等で利用する多目的室や学習室、調理室、ホール等の部屋や利用目的が重複すること、アンケート調査では、教育センター</p>
<p>本当に市民ニーズを把握したのか（詳細の決まっていない新施設に意見を述べられるはずがない）。</p>	

<p>利用団体代表者説明会では、粕壁南公民館の廃止は知らずにいた利用者が多いと聞いた。廃止についてもきちんと意見を聞いてほしい。</p>	<p>と粕壁南公民館利用者の約7割の方から、「公共施設は機能・役割の移転や集約・複合化をしていくべき」とのご意見をいただいたこと等から、粕壁南公民館の機能移転を含めて本計画案を作成したものです。</p> <p>また、粕壁南公民館において利用団体代表者説明会を開催し、団体代表者80名、個人利用者2名の出席率58.8%となるご参加をいただき、計画案の概要および、粕壁南公民館の機能移転について説明させていただきました。参加者のご意見としては、再整備後の施設に関する質問が多数であり、その他のご意見として、「長年、粕壁南公民館を利用してきたのでなくなるのは寂しいが、老朽化によるものでは仕方ない」、「公民館の跡地はどうなるのか」などのご意見がありましたが、粕壁南公民館の廃止及び再整備後の施設への機能移転については、ご理解をいただいているものと認識しております。</p>
--	---

(8) 「3-5 長寿命化・環境配慮等の改修内容」について (48ページ～)

意見の概要	市の機関の考え方
<p>駐車場の段差を改善してほしい。</p>	<p>一般駐車場と敷地内歩道との段差は現状と同じですが、障がい者駐車場の位置を検討することで、バリアフリー化を図ります。</p>
<p>駐車場のスペース不足に対応してほしい。</p>	<p>現在の教育センターは敷地内に一般駐車場37台を備えており、再整備後も同台数を維持します。なお、敷地外に臨時駐車場20台分があり、今後も継続利用できるよう検討してまいります。</p>

<p>駐輪場はどこになるのか。</p>	<p>現在と同じ位置（建物西側、ピロティ駐車場、一般駐車場の計3カ所）を予定しています。</p>
<p>再生可能エネルギーの活用と蓄電池など温暖化対策と災害時の対応を準備してほしい。</p>	<p>再生可能エネルギーである太陽光発電設備は屋上面積の都合などから設置が難しく、蓄電池も設置しない計画でございますが、再生可能エネルギー由来の電気調達に努めてまいります。</p> <p>なお、空調設備について現在のガスによる中央方式から、より効率的な電気による個別方式に変更し、照明もLED照明とするなど、環境負荷の低減に配慮した計画としています。</p> <p>また、避難所としては隣接する粕壁小学校が指定されており、こちらをご利用いただくこととなります。</p>

(9) 其他のご意見について

意見の概要	市の機関の考え方
<p>以前の粕壁南公民館の耐震工事は何であったのか。</p>	<p>粕壁南公民館では耐震工事を実施しておりません。</p>
<p>粕壁南公民館廃止後の避難所は考えているのか。</p>	<p>現在も地区ごとに避難所を指定しておりませんので、被災状況に応じて近隣の避難所をご利用ください。</p>
<p>市長のコメントを聞きたい。</p>	<p>本計画案につきましては、市長が議長である春日部市新地方創生推進本部会議で決定したものです。</p>
<p>市議会での議論と結論はどうであったのか知りたい。</p>	<p>本計画案につきましては議決事項ではございませんが、計画案がまとまった段階で、各議員に事前に説明させていただいております。</p>

<p>教育センターの教材作成室1と部屋に設置してある機材（カセットテープデッキ、ミキサー、オーディオセクター、スピーカー）を利用して活動している。工事中の代替場所の確保と同機材の設置をお願いしたい。また、リニューアル後も同様に活動したい。</p>	<p>近隣の公共施設の利用をお願いします。          なお、行政利用として利用されている場合は、担当部署にご相談願います。          また、当該機材はすでに耐用年数を大きく超過しており、いつ故障してもおかしくない状況のため、継続利用は難しいものと考えています。</p>
<p>教育センターを「まちのクールオアシス」にするなら、ちゃんと冷房してほしい。</p>	<p>現在の空調設備は、老朽化による不具合が多く発生し能力も低下してきているため、近年の猛暑に対応しきれない場合がございます。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。</p>
<p>各公民館にプロジェクター等を設置してほしい。</p>	<p>ご意見につきましては担当部署にお伝えいたします。</p>
<p>春日部市の公民館事業は継続性に欠けている。</p>	
<p>交通手段を作してほしい。</p>	
<p>市民の館を作してほしい。</p>	
<p>プールを作してほしい。</p>	

参考：「春日部市教育センター再整備基本計画（案）」に対する意見の募集期間  
 令和7年8月8日（金）から令和7年9月6日（土）まで

※「春日部市教育センター再整備基本計画（案）」は、施設に別途配架してある「公表資料」をご覧ください。

※「公表資料」につきましては、  
 市役所3階市政情報課  
 庄和総合支所2階市政情報室  
 教育センター1階学習情報サロン  
 市民活動センター「ぼぼら春日部」

男女共同参画推進センター「ハーモニー春日部」

各市民センター・公民館

また、市の公式ホームページでも閲覧できます。ただし、それぞれの閉庁・休館日は除きます。

問い合わせ先

春日部市役所 社会教育課生涯学習推進担当

048-763-2425（内線4822）